

児童のみなさん、新年 あけまして おめでとうございます。

楽しい冬休み・お正月をすごすことはできましたか？

12日間なんて、あっという間ですね。2学期の終業式に、校長先生からみなさんに、「長い休みの時にしかできないことをしよう」と宿題をだしましたが、みなさん、何か「やり遂げた」といえることはありましたか。そういう校長先生自身は、結局、何も「やり遂げた」といえるようなことはないです。コロナのことで、外にはほとんど出かけず、親戚が集まることもがまんして、年末年始はずっと家で家族とすごしていました。その分、いつもの冬休みの2倍も3倍も家族とすごした時間は長かったです。たくさん話をして、たくさんごちそうも食べました。それは、「長い休みの時にしかできないこと」ではありましたが、本当は、あれもしたい、これもしたいとたくさん計画があったので、できなかったことは残念です。

みなさんはどうだったかな。あんなことをやり遂げた、こんなことをやり遂げた、ということがあればいいですね。そのような話を、ぜひ、担任の先生にしてみてください。校長先生にも教えてくださいね。

さて、新年 令和3年は「丑年（うしどし）」です。

中国からの言い伝えですが、昔むかし、神さまが1年のリーダーになる12の動物とその順番を決めたそうです。それが十二支（じゅうにし）です。日本でも古くから親しまれています。児童のみなさんは、12の動物を言えるかな。順番どおりに言えたらすごいですね。

1：ねずみ 2：うし 3：とら 4：うさぎ 5：たつ 6：へび 7：うま 8：ひつじ 9：さる  
10：とり 11：いぬ 12：いのしし、です。新年は2番目の牛がリーダーです。

ちなみに、西淀川区で牛を見かけたことはありませんが、みなさん、牛を見たことはありますか。あるいは、牛にさわったことや牛とお話したことはありますか。新年のリーダーである牛は、どんな性格や特徴をもつ動物でしょう。

牛にもいろいろな性格や特徴の牛はいると思いますが、たぶん、おおくの牛は----地道にコツコツ確実に、1歩1歩を進みます。さいごに飲み込むまでに、繰り返し繰り返し噛み砕きます。ふだんは穏やかで優しいですが、力強く・我慢強い動物です。かんたんに負けたり・あきらめたりしません。

少しむずかしい話になりますが----

さまざまなことにスピードや要領のよさが求められるがちな世の中です。「牛」的な生き方・すごし方は、今の世の中では、あまり格好良くないかもしれません。でも、せっかくの「丑年（うしどし）」なので、姫島小学校のみなさんは、令和3年、「牛」的な生き方・すごし方を見直してみませんか。地道にコツコツ確実に、1歩1歩を進む。飲み込むまでに繰り返し噛み砕く。穏やかで優しい。力強く我慢強い。かんたんに負けない。かんたんにあきらめない。素敵じゃないですか。校長先生もそうありたいです。

もう1つ。まったくちがう話ですが、しておかなければならない話をします。

コロナの感染がたいへんひろがっています。今のところは春のように一斉に学校がお休みになることはないようですが、感染予防をみんなでがんばらなければならない状況です。

これからも、さまざまな場面で繰り返しみなさんをお願いしますが、マスク・手洗い・近づきすぎない・集まりすぎない・大声をひかえる・寒いけどできるかぎりの換気など、これまでがんばってきた感染予防を、3学期も、みなさん協力してがんばってください。なんとか学校をお休みにせずに乗り切りたいです。

以上で校長先生の始業式のお話を終わります。今話したことは、明日みなさんに配る「学校だより」にも、同じようなことが書いてあるので、ぜひ、お家の人と読んでみてください。